この資料は、大阪商工記者会、重工記者クラブに配布しています。

News Release

ナリス化粧品

2026 年 11 月 12 日

化粧品成分の魅力度ランキング、上位 5 成分は 2 年前と変わらず

魅力的な化粧品成分についての意識調査

「セラミド」、「プラセンタ」、「ナイアシンアミド」は魅力度が上昇



株式会社ナリス化粧品(代表取締役社長：村岡弘義　本社：大阪市福島区)は、近年、化粧品を購入する際の決め手の一つとなっている配合成分について意識調査を行いました。また、2024 年に実施した同様の意識調査の結果と比較し、成分に対する魅力度の変化について分析しましたので、以下にその内容をまとめます。（実施期間：2026 年 9 月 24 日～10 月 8 日　調査方法：インターネットによる自社調査　対象者：20 歳～59 歳　女性　n＝1,944　比較資料　実施期間：2024 年 5 月 17 日～6 月 4 日　調査方法：インターネットによる自社調査　対象者：20 歳～59 歳　女性　n＝1,430　）

【調査トピックス】

①魅力的な化粧品配合成分、上位 5 成分は 2 年前と変わらず。

上位から「ビタミン C」、「ヒアルロン酸」、「コラーゲン」、「セラミド」、「レチノール」の順。

化粧品成分への関心度の高まりを確認。

②年代による魅力成分ランキング。

1 位の「ビタミン C」は、魅力を感じる年代が広がり、20 代～40 代のすべてで 1 位。

「トラネキサム酸」は、20 代の若年層での魅力度が高い。

③ 美容の知識が豊富な女性が魅力と感じる成分、

「レチノール」、「トラネキサム酸」、「プラセンタ」、「ナイアシンアミド」など。

美容知識が豊富でなくても魅力的に感じる成分は、「ビタミン C」、「ヒアルロン酸」、「コラーゲン」。

④ 肌悩みがある女性は約 9 割。美容情報が豊富な女性ほど、肌悩みが多い。

悩み 1 位の「シミ」を選んでいるのは、美容知識が豊富な人よりも豊富でない人の方が多い。

⑤ 肌悩み別魅力的な成分。

「ビタミン C」は「肌荒れ」・「毛穴」・「ニキビ」、「ヒアルロン酸」は「ハリのなさ」・「くすみ」・「シワ」に悩む女性が支持している。

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社 ナリス化粧品　経営企画室　広報　横谷(よこたに)
〒553-0001 大阪市福島区海老江 1 丁目 11 番 17 号　TEL:06-6346-6672　横谷携帯 090-2111-5027
FAX:06-6346-6569　E-mail:narispr@naris.co.jp　HP:https://www.naris.co.jp

【調査結果】

①魅力的な化粧品配合成分、上位 5 成分は 2 年前と変わらず。

全国の 20 歳～59 歳の女性 1,944 名に化粧品に配合している成分を 11 種類挙げて、その中から魅力的だと思う成分を３つまで選んでもらい、年齢別に見てみました。回答者が選んだ成分の数は最大３つで、回答者によって異なります。 1 位は「ビタミン C」で、全体では 47.2%と約 5 割に迫ります。最も魅力的だと感じている年代は 52.8%の 50 代前半でした。2 位の「ヒアルロン酸」は全体で 41.6%。30 代以降は年代が上がるにつれ増えていく傾向があり、最も多いのは 50 代後半です。3 位の「コラーゲン」は 40.8%で、20 代から年齢が上がるにつれて魅力的だと回答する女性の割合が高くなる傾向があります。

以下の化粧品成分で、あなたが魅力的だと思う成分について選んでください。(2026年調査)

		ビタミンC	ヒアルロン酸	コラーゲン	セラミド	レチノール	トラネキサム酸	プラセンタ	ナイアシンアミド	ツボクサエキス（CICA）	パンテノール	ラフィノース	魅力的な成分はない
全体	1944	47.2%	41.6%	40.8%	32.9%	29.8%	28.9%	28.4%	22.1%	12.3%	9.5%	6.5%	19.8%
20歳～24歳	221	46.2%	34.4%	27.1%	20.4%	25.3%	24.0%	14.0%	20.8%	11.3%	7.2%	3.2%	18.1%
25歳～29歳	244	38.1%	29.5%	28.7%	23.8%	23.8%	27.5%	20.9%	20.5%	18.0%	17.2%	15.2%	17.6%
30歳～34歳	244	43.0%	28.3%	31.1%	29.5%	29.9%	27.0%	20.5%	25.0%	13.5%	11.1%	8.6%	23.4%
35歳～39歳	244	50.8%	38.9%	35.7%	32.4%	32.8%	32.0%	27.9%	23.8%	13.9%	9.0%	7.0%	20.1%
40歳～44歳	238	49.2%	40.8%	44.1%	34.9%	30.7%	29.4%	29.0%	21.8%	9.2%	7.6%	5.5%	19.7%
45歳～49歳	255	51.0%	48.6%	47.5%	38.0%	33.3%	32.5%	37.3%	23.1%	11.8%	10.6%	5.5%	19.6%
50歳～54歳	250	52.8%	54.0%	54.0%	38.8%	32.0%	31.6%	34.8%	23.2%	10.0%	6.4%	2.8%	19.6%
55歳～59歳	248	46.4%	56.5%	56.5%	43.5%	29.8%	26.6%	40.7%	18.5%	10.5%	6.9%	4.0%	20.2%

これを 2024 年に実施した同じく 20 歳～59 歳の 1,430 名に聞いた調査と比較して見てみました。2 年前の調査も、候補として挙げた成分は 11 種類ですが、時代によって注目される成分が変化するため、調査で提示した成分はすべて同じではありません。1 位の「ビタミン C」から 5 位の「レチノール」までは、順位に変更はありませんでした。6 位に新しく入ったのは今回の調査で新しく加えた成分の「トラネキサム酸」でした。「トラネキサム酸」は医薬部外品の美白の有効成分として認知度が上がっていると判断し、今回の調査に加えた成分ですが、28.9%と約 3 割の女性が魅力を感じています。年齢による差はほとんど見られません。ここで注目したいのは、前回の調査から引き続き候補として挙げた 8 成分のうち、7 成分はすべて前回よりも魅力的だと感じている割合が増加していることです。最も魅力度が増した成分は「セラミド」の 5.6%、次いで「プラセンタ」4.8%、「ナイアシンアミド」4.1%でした。唯一、割合が下がったのは 2 位の「ヒアルロン酸」ですが、0.1%の減少に過ぎません。「魅力的な成分がない」で見てみると、2024 年度は 7.4%で、今年は 19.8%と増加しているにも関わらず、20%以上の人が魅力的だと感じている成分は 6 成分から 8 成分に増えていることから、成分への関心や理解が広がる一方で、魅力を感じる成分がないとする人も増えており、成分に対する意識の二極化が進んでいる可能性が考えられます。

スキンケア化粧品に配合されている以下の成分の中で、魅力的だと思う成分を3つまで選んでください。(2024年調査)

		ビタミンC	ヒアルロン酸	コラーゲン	セラミド	レチノール	プラセンタ	ナイアシンアミド	ハトムギエキス	ツボクサエキス（ＣＩＣＡ）	ＮＭＦ（アミノ酸）	アルブチン	特になし
	1430	43.2%	41.7%	38.0%	27.3%	25.9%	23.6%	18.0%	9.9%	8.9%	6.1%	5.4%	7.4%
20歳～24歳	173	49.7%	26.0%	32.4%	25.4%	20.8%	11.0%	15.6%	15.6%	16.2%	9.8%	10.4%	6.9%
25歳～29歳	183	55.2%	28.4%	29.5%	26.8%	26.2%	12.6%	23.0%	14.2%	12.6%	7.7%	6.6%	3.8%
30歳～34歳	182	53.3%	38.5%	28.0%	27.5%	25.8%	17.6%	23.6%	13.7%	11.5%	7.1%	1.1%	7.1%
35歳～39歳	178	52.2%	33.7%	32.6%	25.3%	29.8%	25.8%	22.5%	9.0%	6.2%	5.6%	4.5%	7.3%
40歳～44歳	174	43.7%	40.8%	43.7%	22.4%	31.6%	27.0%	16.1%	6.9%	8.0%	4.0%	4.6%	9.2%
45歳～49歳	188	30.3%	49.5%	44.7%	35.6%	23.9%	32.4%	12.8%	4.8%	4.8%	5.3%	5.3%	10.1%
50歳～54歳	166	31.9%	54.8%	44.6%	30.1%	25.3%	28.9%	15.7%	7.8%	9.0%	4.2%	5.4%	6.6%
55歳～59歳	186	29.6%	61.8%	48.4%	25.3%	24.2%	33.3%	14.5%	7.0%	3.2%	4.8%	5.4%	8.1%

②年代による魅力成分ランキング。1 位の「ビタミン C」は、魅力を感じる年代が広がり、20 代～40 代のすべてで 1 位。

化粧品の成分に関して、魅力的に感じるのは相対的に年齢が高いほど多い傾向がありますが、魅力的な成分の 5 位までを年代別にランキングにしてみました。上位 5 成分以外で支持されている成分は、20 代の「トラネキサム酸」と 45 歳以上の「プラセンタ」でした。

以下の化粧品成分で、あなたが魅力的だと思う成分について選んでください。(2026年)

		1位		2位		3位		4位		5位	
20歳～59歳	1944	ビタミンC	47.2%	ヒアルロン酸	41.6%	コラーゲン	40.8%	セラミド	32.9%	レチノール	29.8%
20歳～24歳	221	ビタミンC	46.2%	ヒアルロン酸	34.4%	コラーゲン	27.1%	レチノール	25.3%	トラネキサム酸	24.0%
25歳～29歳	244	ビタミンC	38.1%	ヒアルロン酸	29.5%	コラーゲン	28.7%	トラネキサム酸	27.5%	セラミド	23.8%
30歳～34歳	244	ビタミンC	43.0%	コラーゲン	31.1%	レチノール	29.9%	セラミド	29.5%	ヒアルロン酸	28.3%
35歳～39歳	244	ビタミンC	50.8%	ヒアルロン酸	38.9%	コラーゲン	35.7%	ヒアルロン酸	32.8%	セラミド	32.4%
40歳～44歳	238	ビタミンC	49.2%	コラーゲン	44.1%	ヒアルロン酸	40.8%	セラミド	34.9%	レチノール	30.7%
45歳～49歳	255	ビタミンC	51.0%	ヒアルロン酸	48.6%	コラーゲン	47.5%	セラミド	38.0%	プラセンタ	37.3%
50歳～54歳	250	ヒアルロン酸	54.0%	コラーゲン	54.0%	ビタミンC	52.8%	セラミド	38.8%	プラセンタ	34.8%
55歳～59歳	248	ヒアルロン酸	56.5%	コラーゲン	56.5%	ビタミンC	46.4%	セラミド	43.5%	プラセンタ	40.7%

このランキングも 2024 年度のランキングと比較して見てみました。1 位の「ビタミン C」は、2024 年度の調査では、20 歳～44 歳までが 1 位でしたが、今回の調査では、20 歳～49 歳のすべてで 1 位となっており、魅力的だと感じている割合も 43.2%から 47.2%に 4%増加しています。「ビタミン C」については、40 代～50 代で魅力と感じる割合が増えており、20 代～30 代ではランキングが 1 位であるものの、割合が減少していることがわかりました。「レチノール」については、ランキングの 5 位は変わらず、魅力と感じる割合も 3.9%上昇しているものの、年代別ランキングの 5 位以内に選ばれているのが減少しました。その代わりにランキングに入ってきたのが「トラネキサム酸」でした。

		1位		2位		3位		4位		5位	
20歳～59歳	1430	ビタミンC	43.2%	ヒアルロン酸	41.7%	コラーゲン	38.0%	セラミド	27.3%	レチノール	25.9%
20歳～24歳	173	ビタミンC	49.7%	コラーゲン	32.4%	ヒアルロン酸	26.0%	セラミド	25.4%	レチノール	20.8%
25歳～29歳	183	ビタミンC	55.2%	コラーゲン	29.5%	ヒアルロン酸	28.4%	セラミド	26.8%	レチノール	26.2%
30歳～34歳	182	ビタミンC	53.2%	ヒアルロン酸	38.5%	コラーゲン	28.0%	セラミド	27.5%	レチノール	25.8%
35歳～39歳	178	ビタミンC	52.2%	ヒアルロン酸	33.7%	コラーゲン	32.6%	レチノール	29.8%	プラセンタ	25.8%
40歳～44歳	174	ビタミンC	43.7%	コラーゲン	43.7%	ヒアルロン酸	40.8%	レチノール	31.6%	プラセンタ	27.0%
45歳～49歳	188	ヒアルロン酸	49.5%	コラーゲン	44.7%	セラミド	35.6%	プラセンタ	32.4%	ビタミンC	30.3%
50歳～54歳	166	ヒアルロン酸	54.8%	コラーゲン	44.6%	ビタミンC	31.9%	セラミド	30.1%	プラセンタ	28.9%
55歳～59歳	186	ヒアルロン酸	61.8%	コラーゲン	48.4%	プラセンタ	33.3%	ビタミンC	29.6%	セラミド	25.3%

③ 美容の知識が豊富な女性が魅力と感じる成分、「レチノール」、「トラネキサム酸」、「プラセンタ」、「ナイアシンアミド」など。

ご自身の美容知識について、豊富だと思うか否か聞きました。全体では、「とても豊富だと思っている」9.3%と「まあまあ豊富だと思っている」21.7%を合わせた 31%が豊富だと思っており、「あまり豊富ではない」36.9%と「全く豊富ではない」24.8%を合わせた 61.7%が豊富ではないと思っています。最も豊富だと思っているのが多いのは 20 代後半の 59.9%で年齢が上がるほどに豊富だと思っている割合は減少していきます。

このデータと魅力的だと思う成分を掛け合わせて見てみました。美容知識が豊富だと考えている人ほど、魅力的な

あなたご自身の美容の知識について当てはまるものを選んでください。

		とても豊富だと思っている	まあまあ豊富だと思っている	あまり豊富ではない	全く豊富ではない	わからない
	1944	9.3%	21.7%	36.9%	24.8%	7.4%
20歳～24歳	221	15.4%	33.9%	31.7%	9.0%	10.0%
25歳～29歳	244	27.5%	32.4%	22.5%	10.7%	7.0%
30歳～34歳	244	7.8%	34.0%	25.8%	20.5%	11.9%
35歳～39歳	244	8.2%	22.5%	38.1%	23.0%	8.2%
40歳～44歳	238	6.7%	18.5%	39.1%	26.5%	9.2%
45歳～49歳	255	5.1%	14.9%	42.7%	34.1%	3.1%
50歳～54歳	250	3.2%	9.2%	45.6%	36.8%	5.2%
55歳～59歳	248	1.6%	9.7%	48.4%	35.5%	4.8%

成分を選ぶ割合が高い傾向があります。「とても豊富だと思っている」の数字と全体の平均で比較すると、1 位から 4 位については、平均と大きな差は見られず 3%未満ですが、5 位の「レチノール」以降はすべての成分で全体よりも「とても豊富だと思っている」の割合が上回っており、全体の割合が低いほどその開きが大きくなっていることがわかります。全体のボリュームゾーンは、「あまり豊富ではない」ですが、1 位の「ビタミン C」から 8 位の「ナイアシンアミド」までのすべての成分で平均を上回っているため、上位 8 成分は、美容情報が豊富でない層にも魅力だと考えられていることから、一般的な認知が高い成分であると言えます。※この調査以降の調査は 2024 年に実施していない今回のみの調査のため、比較分析はありません。

以下の化粧品成分で、あなたが魅力的だと思う成分について選んでください。

		ビタミンC	ヒアルロン酸	コラーゲン	セラミド	レチノール	トラネキサム酸	プラセンタ	ナイアシンアミド	ツボクサエキス（CICA）	パンテノール	ラフィノース	魅力的な成分はない
	1944	47.2%	41.6%	40.8%	32.9%	29.8%	28.9%	28.4%	22.1%	12.3%	9.5%	6.5%	19.8%
とても豊富だと思っている	181	48.1%	41.4%	43.1%	35.9%	37.6%	38.7%	39.8%	33.7%	28.7%	28.7%	27.1%	3.3%
まあまあ豊富だと思っている	421	48.7%	41.1%	37.1%	37.5%	37.1%	35.6%	32.1%	30.6%	20.7%	15.0%	12.6%	3.3%
あまり豊富ではない	717	55.4%	48.5%	49.8%	38.1%	34.4%	32.1%	29.7%	24.7%	10.6%	7.0%	2.1%	14.6%
全く豊富ではない	482	43.2%	40.9%	38.8%	27.2%	20.5%	20.3%	25.9%	11.0%	4.6%	3.7%	1.5%	32.0%
わからない	143	14.7%	10.5%	11.2%	8.4%	6.3%	9.8%	4.9%	7.0%	1.4%	1.4%	1.4%	74.1%

④ 肌悩みがある女性は約 9 割。美容情報が豊富な女性ほど、肌悩みが多い。

肌悩みを選んでもらったデータを年齢別に見てみました。当てはまる悩みをすべて選んでもらったため、合計が 100%にはなりません。全体 1 位の「シミ」、3 位の「たるみ」、4 位の「シワ」、5 位の「くすみ」と多くの悩みは、年齢が上がるほど割合が増える傾向が見られます。2 位の「毛穴」は、30 代後半が 50%で最も多いですが、世代を問わず選ばれている悩みです。「肌荒れ」や「ニキビ」は比較的若年層に多く、年齢を重ねるほど減少する悩みのようです。「当てはまるものはない」を選んだ悩みのない人は全体では 12.1%であったため、悩みのある人はそれを引いた 87.9%で約 9 割です。

以下の肌悩みの中で、あなたに当てはまるものを選んでください。

		シミ	毛穴	たるみ	シワ	くすみ	乾燥	ハリのなさ	肌荒れ	ニキビ	赤み	敏感	当てはまるものはない
	1944	43.9%	40.9%	31.6%	30.1%	28.6%	26.8%	26.6%	20.4%	19.5%	15.3%	15.1%	12.1%
20歳～24歳	221	15.8%	35.7%	7.7%	10.4%	16.3%	20.8%	10.0%	30.3%	37.1%	20.8%	14.9%	14.9%
25歳～29歳	244	23.8%	37.3%	18.4%	14.8%	22.5%	21.3%	14.3%	29.1%	32.0%	19.7%	15.2%	13.1%
30歳～34歳	244	32.0%	42.6%	17.2%	21.3%	21.7%	30.3%	15.6%	21.7%	29.9%	19.7%	13.5%	17.2%
35歳～39歳	244	45.1%	50.0%	26.6%	27.0%	26.2%	27.9%	18.4%	19.7%	21.7%	18.4%	15.2%	12.7%
40歳～44歳	238	49.2%	45.0%	33.2%	31.9%	28.2%	24.4%	28.6%	20.2%	16.8%	13.9%	18.5%	11.3%
45歳～49歳	255	57.3%	40.0%	42.4%	38.8%	32.5%	26.3%	36.5%	15.3%	12.2%	11.8%	14.1%	12.5%
50歳～54歳	250	60.8%	38.4%	48.4%	47.6%	39.6%	31.2%	42.0%	16.0%	6.4%	10.4%	14.4%	8.8%
55歳～59歳	248	63.3%	38.3%	55.6%	46.4%	39.9%	31.5%	44.8%	12.5%	2.4%	8.5%	14.9%	6.9%

次に肌の悩みと美容知識の豊富さについて掛け合わせて見てみました。美容知識がとても豊富だと思っている人は悩みも多く、「肌荒れ」の 28.2%以外の悩みはすべて 30%を超えています。「あてはまるものはない」が 2.2%であるため 97.8%には何ら

以下の肌悩みの中で、あなたに当てはまるものを選んでください。

		シミ	毛穴	たるみ	シワ	くすみ	乾燥	ハリのなさ	肌荒れ	ニキビ	赤み	ニキビ	当てはまるものはない
	1944	43.9%	40.9%	31.6%	30.1%	28.6%	26.8%	26.6%	20.4%	19.5%	15.3%	19.5%	12.1%
とても豊富だと思っている	181	38.7%	35.4%	34.3%	34.3%	31.5%	32.0%	31.5%	28.2%	32.6%	32.6%	32.6%	2.2%
まあまあ豊富だと思っている	421	36.3%	39.2%	27.6%	29.9%	31.4%	28.0%	23.5%	25.2%	24.5%	20.7%	24.5%	3.1%
あまり豊富ではない	717	50.8%	49.9%	36.5%	33.2%	29.1%	29.7%	30.3%	21.3%	19.5%	15.1%	19.5%	7.5%
全く豊富ではない	482	50.0%	38.2%	33.8%	31.3%	30.1%	23.7%	27.6%	14.9%	12.7%	7.9%	12.7%	15.8%
わからない	143	17.5%	17.5%	8.4%	6.3%	9.1%	12.6%	7.7%	10.5%	11.2%	3.5%	11.2%	62.2%

かの悩みがあると言えます。また、1 位の悩みの「シミ」で見てみると美容知識が豊富だと思っている人よりも豊富でないと思っている人の方が 10%以上多いことがわかりました。

⑤ 肌悩み別魅力的な成分。「ビタミン C」は「肌荒れ」・「毛穴」・「ニキビ」、「ヒアルロン酸」は「ハリのなさ」・「くすみ」・「シワ」に悩む女性が支持している。

最後に肌悩みと魅力的に感じる成分を掛け合わせて見てみました。「ビタミン C」は悩みを問わず魅力的だと選ばれている成分であると言えますが、中でも「肌荒れ」・「毛穴」・「ニキビ」に悩む人が多く選んでいます。「ヒアルロン酸」は、「ハリのなさ」・「くすみ」・「シワ」。「コラーゲン」は「たるみ」・「ハリのなさ」・「シワ」です。これらを見ていると、悩みと魅力的だと感じている成分にはある程度、その悩みに対応する成分が選ばれているため、一般の女性に成分とその効果についての情報も浸透してきていることがわかります。

以下の化粧品成分で、あなたが魅力的だと思う成分について選んでください。

		ビタミンC	ヒアルロン酸	コラーゲン	セラミド	レチノール	トラネキサム酸	プラセンタ	ナイアシンアミド	ツボクサエキス（CICA	パンテノール	ラフィノース	魅力的な成分はない
	1944	47.2%	41.6%	40.8%	32.9%	29.8%	28.9%	28.4%	22.1%	12.3%	9.5%	6.5%	19.8%
シミ	853	63.4%	58.6%	56.9%	47.1%	42.6%	43.6%	43.0%	32.2%	16.2%	12.7%	7.9%	8.4%
毛穴	796	66.5%	56.5%	54.9%	47.4%	46.5%	44.8%	37.9%	34.9%	17.0%	13.8%	7.9%	6.7%
たるみ	615	60.3%	61.3%	61.8%	52.2%	46.3%	42.6%	49.3%	33.8%	17.9%	15.1%	10.2%	7.5%
シワ	586	62.6%	61.9%	63.1%	51.4%	47.8%	44.9%	49.5%	35.7%	17.6%	15.2%	9.2%	4.9%
くすみ	556	61.5%	63.5%	60.8%	50.9%	48.2%	46.8%	47.7%	36.2%	20.7%	15.6%	10.6%	6.1%
乾燥	521	63.5%	60.3%	55.7%	52.8%	44.1%	42.2%	43.6%	35.9%	19.0%	16.9%	11.3%	7.9%
ハリのなさ	517	62.3%	66.2%	63.4%	54.2%	51.6%	45.5%	52.4%	38.7%	22.1%	17.6%	10.4%	7.0%
肌荒れ	397	66.8%	54.7%	52.6%	49.1%	42.6%	42.3%	40.6%	37.3%	23.9%	18.9%	12.1%	8.6%
ニキビ	379	64.6%	46.7%	45.9%	39.1%	42.0%	42.2%	32.2%	33.2%	25.3%	19.5%	14.0%	7.9%
赤み	297	60.3%	55.2%	53.5%	51.5%	48.5%	47.1%	44.1%	41.1%	29.0%	21.5%	16.2%	5.4%
敏感	293	61.1%	54.6%	53.6%	56.7%	44.0%	46.4%	45.4%	39.2%	25.9%	23.2%	16.7%	5.8%
当てはまるものはない	236	8.9%	4.2%	3.0%	3.0%	2.5%	3.4%	3.0%	0.8%	1.7%	0.4%	0.8%	87.7%

【全体を通した考察】

当社では 2024 年 7 月 3 日、「化粧品購入時に確認すること、価格の次に成分」と題したニュースリリースを発行しており、化粧品に配合している成分が化粧品を選ぶ際に重要な条件であることを認識しています。今回の調査では、この 2 年間でもさらに成分についての認知が広がっていることを感じた結果となりました。当社では単に人気のある成分を配合すればよいと考えているわけではなく、それぞれの成分の魅力をさらに引き出す研究や、同じ成分を使用していても、より使用感の良いテクスチャーを実現する処方研究を行うことで差別化を図ることが重要だと考えています。また、単なる成分の人気調査で終わらず、悩みと選ばれる成分の関連などを知ることで、よりその人の悩みに寄り添った製品開発に努めたいと考えます。